

美しい時代へ

東急グループ

Business Report

第145期 中間 ビジネス
レポート

2013年4月1日から2013年9月30日まで

Contents

トップメッセージ.....	1
事業フォーカス	
安全・安心・便利な鉄道を目指して.....	3
魅力ある渋谷のまちづくり 渋谷駅周辺地区 都市計画が決定.....	5
トピックス	
次世代郊外まちづくり 具体的な取り組みを進めています.....	7
東急ベル「家ナカお助けサービス」 ますます充実.....	7
東急嶺山スポーツガーデンが「あざみ野 ガーデンズ」としてリニューアルオープン.....	7
PICK UP!	
便利でおトクな新サービスのご案内.....	8
事業別の概況.....	9
四半期連結財務諸表.....	11
会社・株式情報.....	12
アンケート結果のご報告.....	13
株主優待のご案内.....	14



東京急行電鉄株式会社

(証券コード:9005)



ごあいさつ

株主の皆さまには、平素から格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、持続的な成長を目指すべく、昨年4月より中期3か年経営計画「^{つく}～創る、^{つな}繋ぐ、^{ひら}拓く～」を推進しております。最終年度である2014年度に向けて着実に計画目標を達成するため、当社および東急グループは、お客さまの視点に立った事業連携を強化し、「ひとつの東急」として相乗効果を発揮することにより、連結収益の最大化を目指してまいります。

本年3月16日には、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転がスタートいたしました。おかげさまで東急線の輸送人員も順調に増加しております。当社では、連結子会社を含め、「安全」をすべての事業の根幹と位置づけており、公共交通機関としての使命を担う企業として、引き続き全社・グループを挙げて安全確保に向けたマネジメント体制の強化に取り組んでまいります。

また、当上半期は、渋谷駅周辺をはじめとした沿線各地における開発事業や横浜市と連携した「次世代郊外まちづくり」プロジェクトの推進、「東急ベル」のサービス内容拡充など、各事業を順調に進捗させました。

各事業における当上半期の取り組みおよび株主の皆さまへの利益還元の方針については、次ページ以降でご案内いたしておりますので、ご高覧いただければ幸いです。

株主の皆さまにおかれましては、引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年12月

取締役社長 野本 弘文

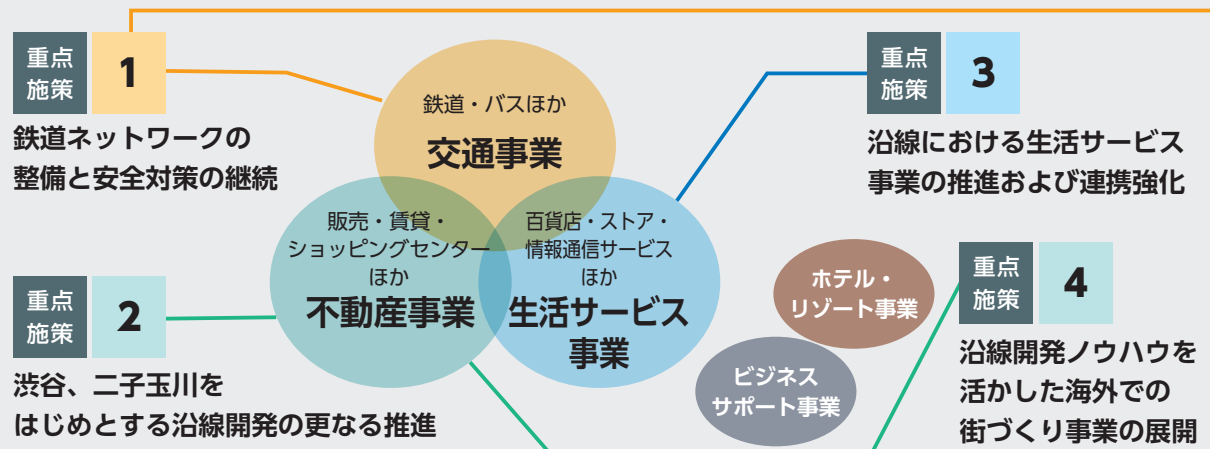
中期3か年経営計画

～^{つく}創る、^{つな}繋ぐ、^{ひら}拓く～ (2012年度～2014年度)

の概要

全体戦略

地域の生活価値を 創造し続ける事業展開



事業別の取り組みについて

交通事業では、本年3月16日に開始した、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転の効果などもあり、東急線の輸送人員、運賃収入ともに順調に増加しております。この相互直通運転にあわせて地下化した渋谷駅を快適にご利用いただけるよう、本年6月に「東急線渋谷駅構内フロアマップ」を発行したほか、本年12月に設置予定の下りエスカレーターの増設工事を進捗させるなど、利便性向上に向けた取り組みを実施いたしました。

また、ホーム上の安全対策として、昇降式ホームドアの検証や安全柵の整備などを推進しております。

詳細は **3~4** ページをご覧ください

不動産事業では、東急グループの本拠地である渋谷をはじめとした東急沿線の開発を推進し、さらなる沿線価値の向上と安定的かつ継続的な収益の確保を目指すとともに、本年6月に策定された「次世代郊外まちづくり基本構想2013」に基づき、横浜市とともに、良好な住環境とコミュニティの持続・再生を目指したさまざまな取り組みを実施いたしました。

詳細は **5~7** ページをご覧ください

生活サービス事業では、昨年6月からスタートした新業態ホーム・コンビニエンスサービス「東急ベル」において、ご自宅にしながらにしてあらゆる商品やサービスが手に入る「究極の小売業態」を目指し、新サービスの展開などを推進しております。当上半期は、専門スタッフ「ベルキャスト」が家

の中のお困りごとを解決する「家ナカお助けサービス」のサービスメニューを拡充いたしました。

詳細は **7** ページをご覧ください

株主還元の方針について

当社は、株主の皆さまへの適切な利益還元を経営上の重要政策と位置づけ、本経営計画では、連結自己資本配当率2%を目処におき、安定・継続的な配当を実施することとしております。この方針に基づき、当期の中間配当につきましては、1株につき3円50銭といたしました。なお、期末配当を含めた当期の年間配当につきましては、前期比で50銭増配し、1株につき7円50銭を予定しております。

輸送の安全確保のために

線路の保守



目視で確認

線路施設の定期的な検査を実施しています。また、保線係員が線路上を歩いて異常の有無を確認するほか、レールの傷を探す探傷車や表面を滑らかにする削正車などの保守車両を使用して、線路の保守を行っています。

車両の保守



モニターによる
車両の保守

検修施設にて定期的に車両の検査を実施しているほか、4年に一度、長津田車両工場にて車両を分解し、各機器の異常の有無やブレーキの効き具合、車輪の磨耗状態など、走行に関するすべてを確認しています。

電気設備の 保守



電気設備の保守

信号保安装置や踏切保安装置、列車無線、非常停止ボタンなどを定期的に検査しています。また、電力を列車や駅に安定供給するため、27箇所の変電所をはじめ、架線や高圧電線、信号保安装置などの保守も行っています。

当社では、輸送の安全を確保するため、日々の保守管理を確実に実施しています。今後もお客さまに安心して東急線をご利用いただけるよう、全社一丸となって安全の確保に努めます。

安全・安心・便利な鉄道を目指して

ここでは、お客さまにいつでも安全・安心・便利に東急線をご利用いただくための、さまざまな取り組みについてご紹介します。

～ハード・ソフトの両面から取り組んでいます～

ホーム上の安全対策

●昇降式ホームドアの検証

当社では、ホームからの転落事故の防止に努めており、目黒線全駅と東横線渋谷駅、大井町線大井町駅にホームドアを設置しています。本年度は中目黒駅と学芸大学駅にホームドアを設置します。また、日本信号(株)の開発に当社が協力し、つきみ野駅下りホームで昇降式ホームドアの検証を実施しています。約10m間隔で設置した柱の間に張られたワイヤーロープが列車の到着・出発に合わせて昇降する方式です。



ホームドア上昇時



ホームドア下降時

●安全柵の整備

ホームドアが整備されるまでの間、早期に実現可能な転落防止策として、安全柵の整備を進めています。



安全柵

サービス力向上へ向けて

●「第12回 接客サービス選手権大会」を開催(2013年5月23日)

駅係員の接客レベル向上を目指し、「接客サービス選手権大会」を年1回実施しています。12回目を迎えた本大会では、「絶対お客さま主義」という目標を掲げ、東急線全駅の中から選出された18人の係員が日頃の接客技術を披露し、競い合いました。「絶対お客さま主義」とは、マニュアルに定められたサービスを提供するだけでなく、お客さまの置かれた状況に気づき、求められていることを見極め、柔軟に対応するという一段階上のサービスを意味しています。お客さまに、より安心して、心地よく、東急線をご利用いただけるよう、今後もサービス力向上に向けた取り組みを続けていきます。



接客の様子



優勝トロフィーを受け取る

東横線・東京メトロ副都心線 相互直通運転開始後のいま



本年3月16日に開始した相互直通運転により、渋谷から東京メトロ副都心線を経由して、東武東上線、西武有楽町線・池袋線までがひとつの路線として結ばれ、広域な鉄道ネットワークが形成されました。より便利になった東急線は多くのお客さまにご利用いただいています。

輸送人員・運賃収入について

東急線全線の輸送人員は、相互直通運転などにより、定期利用者・定期外利用者共に増加し、本年4月～9月の累計実績は、前年同期比で1.7%増加しました。うち東横線渋谷～横浜間の直通人員(※)は、前年同期比11.3%増と大幅に増加しました。また、東急線全線の運賃収入も、定期利用者・定期外利用者共に増加し、前年同期比1.7%増となりました。うち東横線は前年同期比2.6%増となりました。

本年4月～9月(累計)
輸送人員の前年同期比
(単位:%)

東急線 +1.7

東横線
渋谷～
横浜間直通(※) +11.3

本年4月～9月(累計)
運賃収入の前年同期比
(単位:%)

東急線 +1.7

東横線 +2.6

※渋谷から横浜または横浜から渋谷までご乗車されたお客さま
(他社線から乗り入れのお客さまも含まれます)

沿線施設・エリアへの影響について

高層複合ビル「渋谷ヒカリエ」は、開業後1年間で、来館者数2,000万人を突破し、相互直通運転開始以降も、引き続き多くのお客さまにご来館いただいています。相互直通運転開始後に新しい東急線渋谷駅と地下3階で直結したことで、お仕事帰りなど日常にご利用いただく機会が増え、「ShinQs(シンクス)」の地下3階フロア(フード)や地下1階のフロア(ビューティ)の売り上げも伸びています。

また、東横線と直通しているみなとみらい線みなとみらい駅と元町・中華街駅の乗降人員も増加しています。



©Shibuya Hikarie

▶ さらに渋谷駅周辺の開発が進んでいます。詳細は次のページへ

渋谷駅の利便性向上に向けた取り組み

●「東急線渋谷駅構内フロアマップ」無料発行

本年6月、渋谷駅をより快適にご利用いただけるよう、「東急線渋谷駅構内フロアマップ」を発行し、渋谷駅をはじめ東急線各駅で無料配布しています。東急線渋谷駅の各階平面図とあわせて駅周辺広域図に地上出口とその番号を記載し、各改札口からJR線・東京メトロ銀座線・京王井の頭線それぞれの乗り換えルートに記載するなど、東急線渋谷駅の構内を分かりやすく表現したフロアマップです。またスマートフォン向けアプリ「東急線アプリ」(⇒8ページをご覧ください)でも、フロアマップの配信を行っています。



東急線渋谷駅構内
フロアマップ

●下りエスカレーター増設

当社と東京メトロは、東口広場出入口付近に、本年12月に下りエスカレーターを設置する予定です。今後も、全てのお客さまに快適にご利用いただける渋谷駅を目指して、さらなるバリアフリー化工事を推進していきます。

主任



魅力ある渋谷のまちづくり 渋谷駅周辺地区 都市計画が決定

2017 開業
予定
年度

創業以来、東急グループの本拠地として開発を進めてきた日本有数のターミナル駅である渋谷駅の周辺は長年にわたり、交通結節機能の改良や防災面の改善などの課題を有してきました。これらの課題を解決し、「渋谷」を、さらに魅力ある街に発展させていくための取り組みが進んでいます。

昨年4月に開業した高層複合ビル「渋谷ヒカリエ」に続く、「渋谷駅地区 駅街区開発計画」「渋谷駅南街区プロジェクト」の2つの事業は、本年6月、東京都により都市再生特別地区の都市計画決定がなされ、いよいよプロジェクトが始動します。国内はもとより、海外のお客さまも訪れる国際色豊かな街「エンタテインメントシティしゅばや」を目指して、開発を推進してまいります。

※各パース図は変更となる場合があります。

“エンタテインメントシティしゅばや”の
産業拠点、クリエイティブな環境を創出します。

渋谷駅南街区

相互直通運転により使用されなくなった東横線渋谷駅のホーム、線路跡地および周辺の土地を利用し、高層複合ビルを建設します。フロアあたり約2,116㎡の整形オフィスを高層部に配し、中層部には約200室のホテル、低層部にはイベントホールや商業施設など、渋谷らしいワークスタイルを支援する施設を集結させ、IT・音楽・ファッションなど最先端のクリエイティブ・コンテンツ産業の拠点となることを目指します。また、渋谷川の水流を取り戻し、緑の遊歩道と賑わいの広場を整備するなど、街を訪れる人、街で働く人の創造・発信・交流・育成を加速させる環境を創出していきます。このほか、低層部で東急、東京メトロ、JR各線の新設出入口と直接つながることで、人の流れをスムーズにし、渋谷駅南側のイメージを大きく変えていきます。

これらの取り組みに加えて、国道246号を跨ぐ旧東横線の高架橋を駅街区と南街区をつなぐ歩行者デッキとして再利用するなど、1927年の開業時より渋谷と共に歩んできた旧東横線渋谷駅のデザインを一部に採り入れていく予定です。



2020年

開業
予定

東棟

2027年

開業
予定

西棟

中央棟

世界から常に 注目を集め続ける街の 実現を目指します。



壁泉と渋谷川沿い店舗の賑わいイメージ



国道246号横断歩行者専用デッキのイメージ

階数	地上32階／地下5階
高さ	約170m
予定工期	2013～2017年度
開業予定	2017年度
デザイン アーキテクト	小嶋一浩+赤松佳珠子/ シーラカンズアンドアソシ エイツ(CAT)

渋谷駅地区 駅街区

当街区の計画建物は、渋谷駅周辺地区では最大級となるオフィスと商業施設を合わせもち、世界から常に人と注目を集め続ける街を実現する中心的役割を果たしていきます。同時に、東西駅前広場をつなぐ自由通路の拡充や、エレベーターやエスカレーターにより駅と広場をつなぐ縦軸空間「アーバン・コア」および駅街区と東西をつなぐスカイデッキの整備、災害時に帰宅困難者を受け入れる一時滞在機能の整備などにより、全ての利用者にとって、安全で快適な街の実現を目指します。

また、建物の低層部や広場の整備においては、世界的に高い評価を受けている設計者をデザインアーキテクトとして起用するなど、大規模ターミナル駅を中心とする都市再生のモデル的プロジェクトとして、渋谷のみならず、日本全体のさらなる発展につなげていきます。



東口アーバン・コア周辺の将来イメージ図

東横線・東京メトロ副都心線とJR線の乗換空間の集約化を図るとともに、バリアフリー動線の整備を行います。



駅街区と道玄坂上方面をつなぐスカイデッキのイメージ

階数	東棟：地上46階／地下7階、 中央棟：地上10階／地下2階、 西棟：地上13階／地下5階
高さ	東棟：約230m、中央棟：約61m、西棟：約76m
予定工期	2013～2027年度
開業予定	東棟：2020年、中央・西棟：2027年
デザイン アーキテクト	日建設計、隈研吾建築都市設計事務所、 SANAA事務所

首席助役



次世代郊外まちづくり 具体的な取り組みを進めています

昨年4月に横浜市と5年間の協定を締結してスタートした「次世代郊外まちづくり」。産・学・官・民が連携しながら、既存の街の持続・再生を目指しています。本年6月に策定した「次世代郊外まちづくり基本構想2013」では、「人が活躍するまち」や「生活者中心のスマートコミュニティ」の実現など、5つの基本方針と、10の取り組みを発表しました。基本構想の実現に向け、モデル地区の「たまプラーザ駅北側地区」を中心に、「**住民創発プロジェクト -シビックプライド・プロジェクト-**」*1、「**家庭の省エネプロジェクト**」*2や「**家庭のエコ診断**」*3といった具体的な取り組みを進めています。

- *1 「次世代郊外まちづくり」の基本方針・取り組みに合致する企画提案を募り、認定を受けた団体や企業に対して、最大50万円の支援金などを通じてその活動を支援するプロジェクト
- *2 各ご家庭での省エネの達成状況に応じて、たまプラーザ駅周辺の商業施設や商店街で使える地域通貨「プラ」をプレゼントするプロジェクト
- *3 ご家庭のエネルギーの使用状況を診断したうえで、オーダーメイドの省エネ対策を提案するプロジェクト

東急^{けんざん} 嶮山スポーツガーデンが 「あざみ野ガーデンズ」 としてリニューアルオープン

1978年の開業以来多くのお客さまにご利用いただいていた東急^{けんざん} 嶮山スポーツガーデン（神奈川県横浜市青葉区大場町）を地元地権者と共同でリニューアルし、郊外型商業施設「あざみ野ガーデンズ」が本年10月3日、開業しました。地域の皆さまが自分の“庭（ガーデン）”のように、気軽にショッピングやお食事、スポーツなどを楽しんでいただける空間を提供しています。



駅長



アクセス

- 田園都市線「あざみ野」駅より、すすき野団地または虹が丘営業所行バス
- 田園都市線「たまプラーザ」駅北口バスターミナルより、あざみ野ガーデンズ行バス
- 小田急線「新百合ヶ丘」駅より、あざみ野駅行バス

上記いずれかのバスをご利用いただき、あざみ野ガーデンズ(旧・嶮山スポーツガーデン)下車徒歩1分
※駐車場も500台分ございます。

NEW

東急ベル

「家ナカお助けサービス」 ますます充実

「東急ベル」は、ご自宅でのお買い物や快適な暮らしのためのお手伝いをするサービスです。東急百貨店・東急ストアの豊富な品揃えからお選びいただき、ご自宅へお届けする「東急百貨店フードダイレクト/リカーダイレクト」「東急ストアネットスーパー 東急ベル店」の展開に加えて、ご家庭のお困りごとを解決する「家ナカお助けサービス」のサービスメニューを拡充し、お客さまの幅広いニーズにお応えしています。*サービス内容は2013年11月1日現在の内容であり、予告無く変更となる場合があります。

「家ナカお助けサービス」のサービスメニュー

▶ 家ナカ クリーニング

掃除のプロならではの専門技術でより快適な居住環境作りをお手伝いします。



▶ 家ナカ アシスト

「電球交換」「お庭の草むしり」など、日常生活のちょっと面倒なお困りごとを時間制で解決します。



▶ 家ナカ メイド

定期的な家事代行サービスです。掃除や調理など、細かい要望にお応えします。

そのほかのサービス

暮らしのサポート

- | | |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> オーダーメイド・ウィッグ | <input checked="" type="checkbox"/> 水の宅配 |
| <input checked="" type="checkbox"/> ピアノの調律 | <input checked="" type="checkbox"/> シニア定期訪問サービス |
| <input checked="" type="checkbox"/> お部屋のお片づけ | <input checked="" type="checkbox"/> 靴・バッグの修理 |
| <input checked="" type="checkbox"/> パソコンの訪問サポート | <input checked="" type="checkbox"/> 衣類のクリーニング |
| <input checked="" type="checkbox"/> 大人の家庭教師 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> きもの着付け | |

住まいのサポート

- | | | |
|--|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> バス・キッチンリフォーム | <input checked="" type="checkbox"/> 屋根の修理・葺き替え | <input checked="" type="checkbox"/> 引越サービス |
| <input checked="" type="checkbox"/> 鍵のお取り替え・修理 | <input checked="" type="checkbox"/> 水まわりの修理 | <input checked="" type="checkbox"/> ガス機器のお取り替え |
| <input checked="" type="checkbox"/> 家具の修理 | <input checked="" type="checkbox"/> 畳の交換 | <input checked="" type="checkbox"/> ガラス交換 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 畳の表替え | | |

ご利用方法・サービス
エリアなどのお問合せ


● 東急ベル カスタマーセンター ☎ 0120-109-109
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。【受付時間】 9:00～21:00 東急ベル 検索

PICK UP!

便利でおトクな 新サービスのご案内

TOP&カードのご紹介

「沿線NO.1カード」を目指し、東急カード(株)が発行しているクレジットカードです。
東急グループ各施設をはじめ、生活のさまざまなシーンで東急グループ共通の「TOKYUポイント」が「貯まる・使える」サービスを提供しています。



TOP&ClubQ JMBカード

東急線アプリ

東京メトロ副都心線との相互直通運転開始に合わせて3月16日からサービスを開始したスマートフォン用アプリ「東急線アプリ」。毎日の東急線のご利用に便利なツールや空いた時間に遊べるオリジナルゲームなど、さまざまなコンテンツが搭載されています。

- おトク** ▶ 東急ストア、東急百貨店をはじめとした東急グループのイベント・セール情報や割引クーポンなど、ダウンロードされた方だけに「おトク」な情報をご提供しています。
- 便利** ▶ 東急線の運行情報、各駅の時刻表、遅延証明書など、毎日の東急線のご利用に「便利」なコンテンツを搭載しています。
- 楽しい** ▶ PASMOなどのICカードを使って東急線に乗車すると「のるる」(ポイント)が貯まり、さまざまな特典が受けられる「**のるレージ**」や、のるるんのミニゲームなどの「楽しい」コンテンツをご用意しています。



鉄道事業本部
事業戦略部 企画課
長 東 晃一



東急線アプリと「のるレージ」が、便利で楽しい東急線のご利用につながれば幸いです。随時情報を更新し、より魅力的なサービスを目指していきますので、ぜひご利用ください！

乗ってタッチ みど*リンク

東急グループのクレジットカード「**TOP&カード**」の会員の方が、東急線各線や東急バスにPASMOまたはSuicaを使って乗車し、東急グループの商業施設に設置された専用端末にタッチしていただくことで、「**みど*リンク**」アクションの活動資金が貯まる仕組みです。

- 1 「TOP&カード」会員の方が東急線・東急バスにPASMOまたはSuicaで乗車
- 2 同日中に東急グループ商業施設に設置された専用端末にタッチ
- 3 1タッチにつき5円が「みど*リンク」アクションの活動資金に & 「TOP&カード」にTOKYUポイント10ポイントプレゼント!

●対象施設などはホームページでご案内しております。 [乗ってタッチみどリンク](#) [検索](#)

「乗ってタッチ みど*リンク」は、東急線や東急バスで商業施設にお出かけいただくことで、TOKYUポイントを獲得できるだけでなく、緑化活動の支援にもつながる新しいサービスです。お出かけの際は忘れずタッチをお願いします！

のるレージ 「のるレージ」とは？

東急線各駅の改札(一部駅を除く)をICカードを使って下車すると「のるる」(ポイント)が貯まり、貯まった「のるる」に応じて、駅員から名誉駅長まで会員ランクがアップします。会員ランクに応じて商品券や家電製品などが当たる抽選に参加できるほか、貯まった「のるる」を「トライアングルチケット」*や「のるるんグッズ」などのプレゼントに引き換えることができます。PASMOまたはSuicaと、携帯電話・スマートフォンをお持ちの方であれば、どなたでも無料で参加できます。なお、通勤・通学などで、定期券でご乗車の方も対象となります。

*渋谷-自由が丘-二子玉川間が一日乗り降り自由となるおトクなチケット

[のるレージ](#) [検索](#)

みど*リンク アクションとは？

東急沿線全域より公募によって寄せられた企画の中から特に優れた企画に当社が支援を行うことで、「みどり」をきっかけとしたまちづくり・コミュニティづくりを応援する活動です。この活動により、「みどり」の取り組みを「リンク(つながり)」させ、ますます「豊かで元気あふれる街」につなげていくことを地域の皆さまと共に目指しています。本年度は10グループを支援しています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

<http://www.mido-link.com/> [みどリンクアクション](#) [検索](#) [名誉駅長](#)

ポイントをためて
めざせ名誉駅長!



事業別の概況

(2013年4月1日～2013年9月30日)

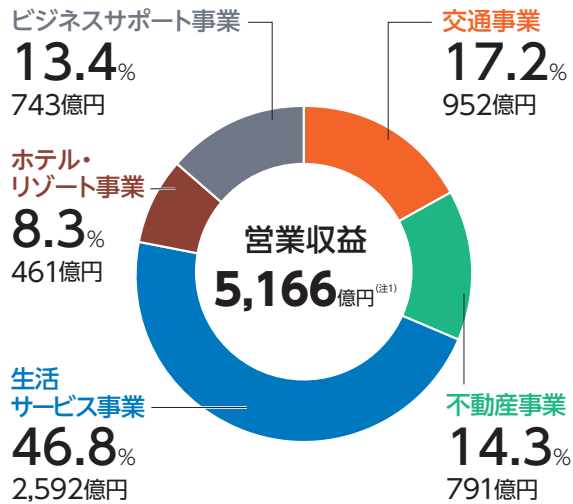
BR
04

→ 四半期連結財務諸表

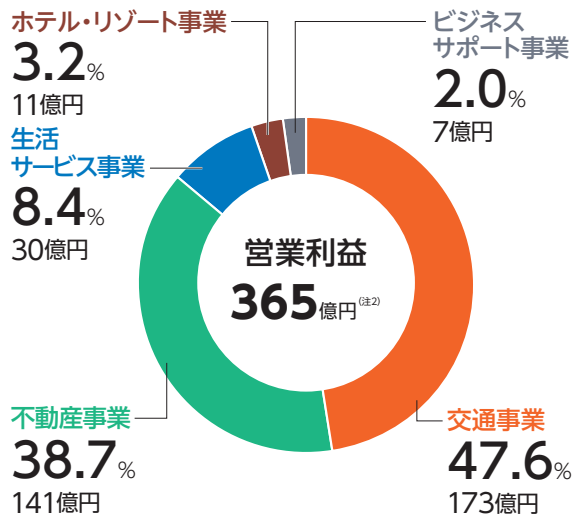
東京急行電鉄(株) 子会社129社 関連会社17社 (2013年9月30日現在)

主な関連会社 ● 東急不動産(株) ● (株)東急コミュニティー

当第2四半期(累計)の業績(全事業)



(注1) 事業間取引消去額△375億円を含んでおります。



(注2) 事業間取引消去額0億円を含んでおります。



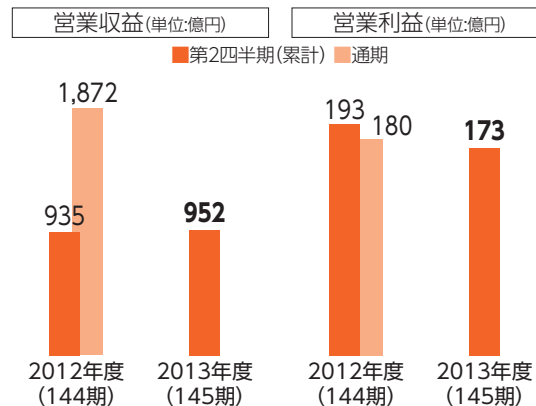
交通事業

鉄軌道業 東京急行電鉄(株)
伊豆急行(株)
上田電鉄(株)
バス業 東急バス(株)
(株)じょうてつ

当第2四半期(累計)の業績

営業収益 **952**億円 (前年同期比1.9%増)
営業利益 **173**億円 (前年同期比10.1%減)

- 当社鉄軌道業において、東横線と東京メトロ副都心線との相互直通運転効果などにより、輸送人員が増加した結果、営業収益は前年同期比で増加。
- 相互直通運転開始に伴う経費が増加したことなどにより、営業利益は減少。



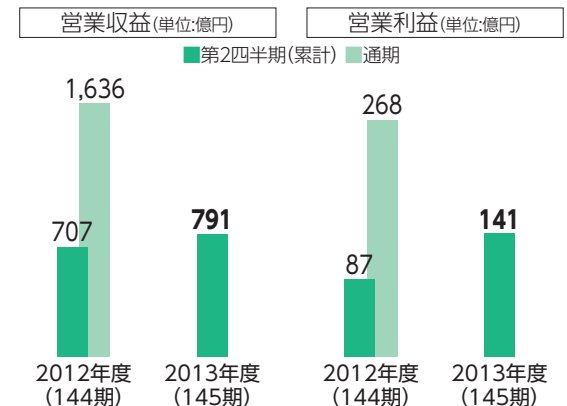
不動産事業

不動産賃貸業 東京急行電鉄(株)
不動産販売業 東京急行電鉄(株)
不動産管理業 東急ファシリティサービス(株)
ショッピングセンター業 (株)東急モルズデベロップメント

当第2四半期(累計)の業績

営業収益 **791**億円 (前年同期比11.9%増)
営業利益 **141**億円 (前年同期比62.4%増)

- 当社不動産販売業において、大型集合住宅(マンション)の販売収入が増加したことや、当社不動産賃貸業において、「武蔵小杉東急スクエア」の開業に伴う賃貸収入の増加や、「渋谷ヒカリエ」などの賃貸収入が堅調に推移したことなどにより、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。





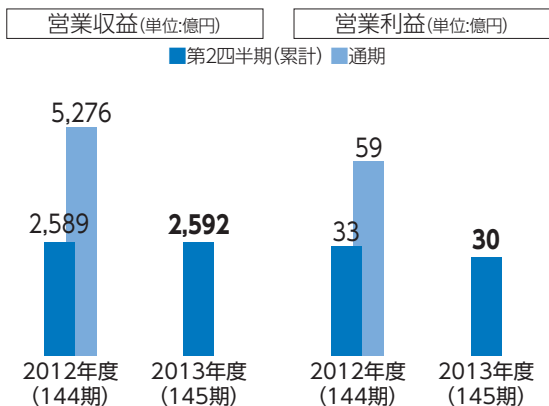
生活 サービス事業

百貨店業	(株)東急百貨店 (株)ながの東急百貨店
チェーンストア業	(株)東急ストア
ケーブルテレビ事業	イツツ・コミュニケーションズ(株)
クレジットカード業	東急カード(株)
警備業	東急セキュリティ(株)
学童保育事業	(株)キッズベースキャンプ

当第2四半期(累計)の業績

営業収益 **2,592**億円 (前年同期比0.1%増)
営業利益 **30**億円 (前年同期比8.6%減)

- イツツ・コミュニケーションズ(株)において、サービス利用料収入の増加があったことなどにより、営業収益は前年同期比で増加。
- (株)東急百貨店において、東横店の一部閉館に伴い売場を縮小した影響などにより、営業利益は減少。



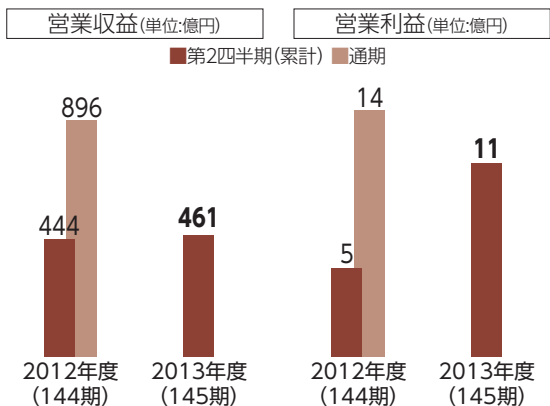
ホテル・ リゾート事業

ホテル業	(株)東急ホテルズ マウナ ラニ リゾート (オペレーション),INC.
ゴルフ業	(株)スリーハンドレッドクラブ

当第2四半期(累計)の業績

営業収益 **461**億円 (前年同期比3.9%増)
営業利益 **11**億円 (前年同期比115.3%増)

- (株)東急ホテルズにおいて、客室の稼働率とともに販売単価も増加し、営業収益、営業利益ともに前年同期比で増加。



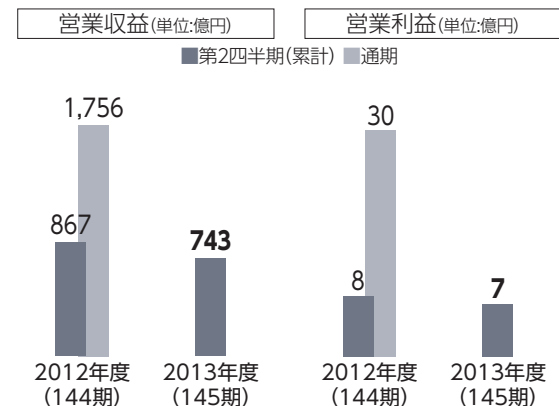
ビジネス サポート事業

広告業	(株)東急エージェンシー
商社業	東急ジオックス(株)
鉄道車両関連事業	東急テクノシステム(株)

当第2四半期(累計)の業績

営業収益 **743**億円 (前年同期比14.3%減)
営業利益 **7**億円 (前年同期比14.3%減)

- 東急ジオックス(株)における前年同期に竣工した大型案件の反動減などにより、営業収益は前年同期比で減少。
- (株)東急エージェンシーにおける広告収入の減少などに伴い、営業利益は減少。



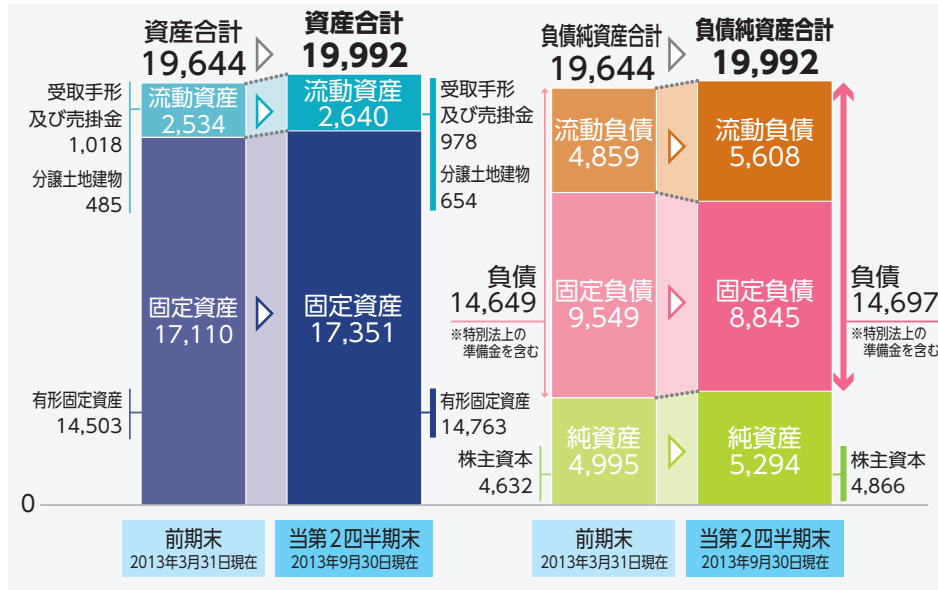
四半期連結財務諸表

(2013年4月1日～2013年9月30日)

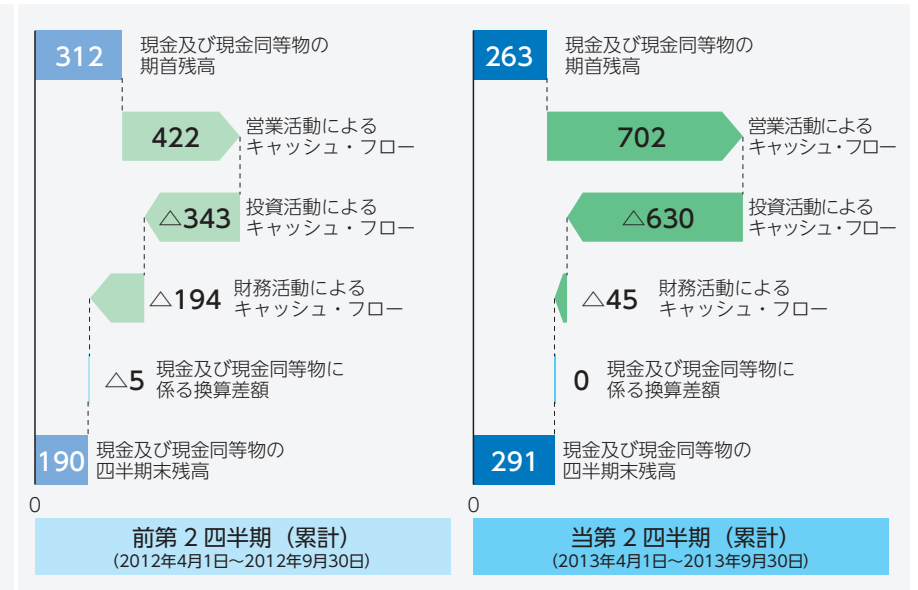
BR
05

→ 会社・株式情報

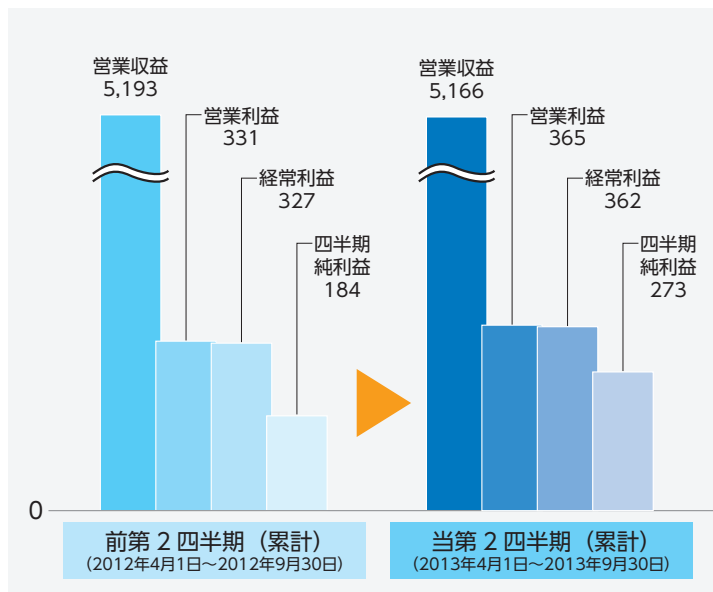
四半期連結貸借対照表の概要 (単位:億円、単位未満切捨)



四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:億円、単位未満切捨)



四半期連結損益計算書の概要 (単位:億円、単位未満切捨)



四半期連結貸借対照表のポイント

- 総資産は、当社の土地および分譲土地建物の増加などにより、1兆9,992億円(前期末比347億円増)。
- 負債は、支払手形及び買掛金の増加や、有利子負債が1兆3億円(前期末比8億円増)となったことなどにより、1兆4,697億円(前期末比48億円増)。
- 純資産は、四半期純利益の計上などにより、5,294億円(前期末比299億円増)。

四半期連結損益計算書のポイント

- 営業収益は、当社不動産販売業および不動産賃貸業が好調に推移したものの、ビジネスサポート事業の減収などにより、5,166億円(前年同期比0.5%減)。
- 営業利益は、当社不動産販売業および不動産賃貸業が好調に推移したことなどにより、365億円(前年同期比10.3%増)。
- 経常利益は、持分法による投資利益が減少したものの、支払利息の減少などにより、362億円(前年同期比10.7%増)、四半期純利益は、固定資産売却益の増加などにより、273億円(前年同期比48.0%増)。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

- 営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の増加や、仕入債務の支払額の減少などにより、279億円の収入増。
- 投資活動によるキャッシュ・フローは、当社における固定資産の取得による支出の増加や、貸付金の回収による収入の減少などにより、286億円の支出増。
- 財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の返済を進めたことなどにより、45億円の支出。

会社概要

- 商号 東京急行電鉄株式会社
(英文名) (TOKYU CORPORATION)
- 設立年月日 大正11年(1922年)9月2日
- 本店所在地 東京都渋谷区南平台町5番6号
- 事業内容 鉄軌道事業・不動産事業

役員一覧

- ※ 取締役会長 越 村 敏 昭
- ※ 取締役社長 野 本 弘 文
- ※ 取締役副社長 杉 田 芳 樹
- 専務取締役 高 橋 遠
- 今 村 俊 夫
- 桑 原 常 泰
- 常務取締役 巴 政 雄
- 泉 康 幸
- 渡 邊 功 邦
- 取 締 役 八 方 隆 邦
- 鈴 木 克 久
- 大 野 浩 司
- 星 野 俊 幸
- 高 橋 和 夫
- 根 津 嘉 澄
- 小 長 啓 一
- 金 指 潔
- 常 勤 監 査 役 岩 田 哲 夫
- 吉 田 創 衛
- 監 査 役 岡 本 圀 利
- 齋 藤 勝 夫
- 石 原 邦 夫

※は代表権を有する取締役です。

株式の状況

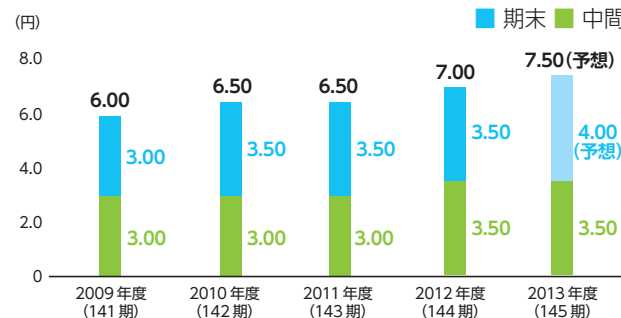
- 資本金 …………… 121,724,981,774 円
- 発行可能株式総数 …………… 18 億株
- 発行済株式の総数 …………… 1,263,525,752 株
- 株主数 …………… 90,749 名

大株主 (上位 10 名)

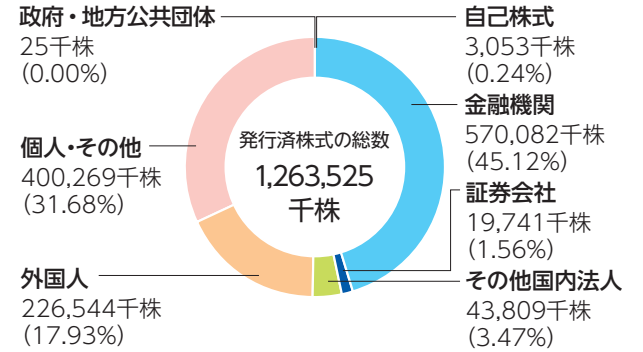
株主名	所有株式数 (千株)	持株比率 (%)
第一生命保険株式会社	77,475	6.13
日本生命保険相互会社	63,904	5.06
三井住友信託銀行株式会社	59,573	4.71
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	41,120	3.25
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	39,299	3.11
株式会社三菱東京UFJ銀行	21,477	1.70
三菱UFJ信託銀行株式会社	21,188	1.68
株式会社みずほ銀行	20,236	1.60
太陽生命保険株式会社	17,133	1.36
野村信託銀行株式会社 (退職給付信託三菱東京UFJ銀行口)	14,270	1.13

※発行済株式の総数(自己株式を含む)に対する割合を表示しております。

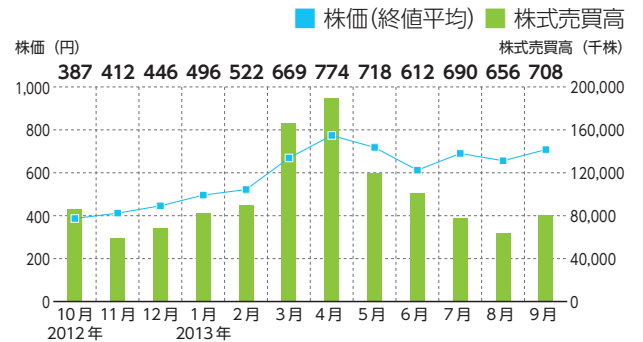
1株当たり配当金の推移



所有者別株式分布



株価と株式売買高の推移



株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年の3月31日まで
- 期末配当金支払基準日 3月31日
- 中間配当金支払基準日 9月30日
- 株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-782-031

(フリーダイヤル・平日9:00~17:00)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/>

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で行っています。

本年6月に実施させていただきましたアンケートにつきましては、6,500名を超える株主の皆さまからご回答をいただきました。皆さまのご協力に、心より御礼申し上げます。ここではその一部をご紹介します。

Q 今後の当社株式の保有に関してどうお考えですか。

第1位	長期保有	>>	76.1%
第2位	買い増し	>>	18.7%
第3位	一部売却予定	>>	4.4%

「長期保有」とお答えいただいた株主さまが約8割という結果になりました。今後も当社株式を継続して保有いただけるよう努めてまいります。



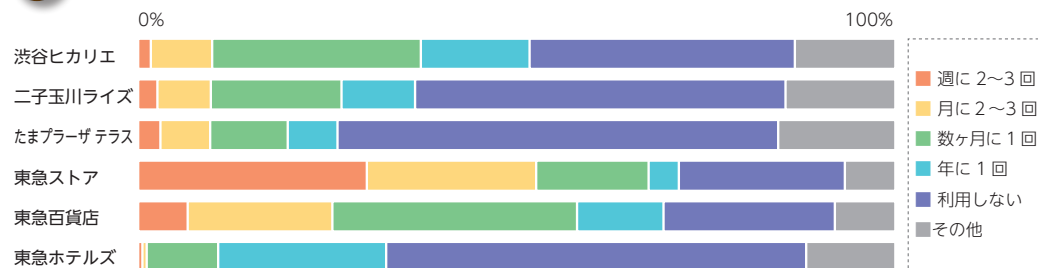
Q 株式投資を行う際に、参考にしている情報源は何ですか。

第1位	新聞	>>	56.4%
第2位	会社四季報	>>	24.5%
第3位	インターネット	>>	24.2%

各企業の株価情報が一元的にまとまっている「新聞」を約6割の株主さまが利用されているという結果になりました。その一方で「インターネット」とお答えいただいた方も2割を超え、状況に応じてさまざまな媒体を使い分けられていることがうかがえます。今後も、当社では、これらの媒体を有効に活用し、当社情報を適切なタイミングで発信してまいります。



Q 当社グループ施設の利用状況について教えてください。



半数以上の方に「東急ストア」を月に2~3回以上利用している」とお答えいただきました。他の施設についても、多数のご回答をいただき、誠にありがとうございます。当社グループ各施設では、より一層皆さまにご利用いただけるよう、サービス向上に努めてまいります。



Q 第144期Business Reportに関するご意見をお聞かせください。

相互直通運転の営業効果について教えてください。

貴重なご意見ありがとうございます。今回のビジネスレポートでは、相互直通運転が開始して半年が経過した現在の営業状況や渋谷駅の利便性向上に向けた取り組みについてお伝えしています。また、現在取り組んでいる渋谷駅周辺の再開発についても詳しくご紹介しています。今後も株主の皆さまに適宜新しい渋谷駅や渋谷開発の状況をお知らせしてまいります。

渋谷駅周辺の開発計画が良く理解できた。

当社では、株主の皆さまに東急沿線により親しみを持っていただくとともに、グループ会社の事業を理解していただきたいという趣旨から、乗車証やグループ施設の優待券をお配りしており、ご利用促進の機会にもなっております。今回いただいたご意見を参考にしながら、さまざまな株主優待制度の内容充実を検討してまいります。

Q 当社の株主優待に関するご意見・ご要望などがございましたら、ご記入ください。

1,000株からきっぷ式株主優待乗車証が発行されるようになって嬉しい。

ありがとうございます。この乗車証は、1枚につき東急線または東急バス片道1乗車にご利用いただけますので、沿線のグループ施設にお越しいただく際などにご利用いただけますと幸いです。

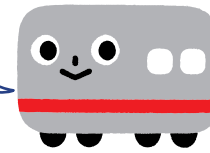
優待内容をもっと充実させてほしい。



株主優待のご案内

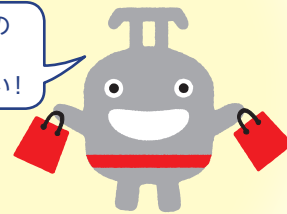
BR
08

東急線および東急バスの路線図や時刻表はホームページに掲載されています!



東急バスキャラクター
ノッテちゃん

株主優待発送日などのIRスケジュールは裏表紙をご覧ください!



東急線キャラクター
のるん

1,000株以上ご所有の株主の皆さまには、ご所有株式数に応じ、東急線全線または東急バス各路線にご乗車いただける**株主優待乗車証**や、東急グループ各施設でお買い物・ご宿泊等にご利用いただける**株主ご優待券**をお送りしております。

株主ご優待券



東急百貨店 ^(注1)	東急ストア ^(注2)	東急ホテルズ	Bunkamura ザ・ミュージアム	五島美術館
お買い物 10%割引券 10枚	お買い物 50円割引券 40枚	客室正規料金 30%割引券 8枚	ご招待券 2枚	ご招待券 2枚

- (注1) 現金による合計金額3,000円(税抜)以上の同一売場でのお買い物1回につき、その金額の10%(100円未満四捨五入)を割引いたします(ただし、食品、セール品、その他除外品がございます)。なお、割引券1枚につき50,000円(税抜)までのお買い物にご利用いただけます。
- (注2) 1回のお買上合計金額1,000円(税込)以上につき、1,000円ごとに各1枚(50円)をご利用いただけます(ただし、商品券、タバコ、その他除外品がございます)。
- (注3) 電車・東急バス全線きっぷは、1枚につき、東急線全線または東急バス各路線片道1乗車に限りご利用いただけます(深夜バスにご乗車の場合は割増運賃をお支払いください)。

※東急バスについては、以下の路線はご利用いただけません。(2013年11月現在)
 ①深夜急行バス(ミッドナイトアロー) ②通勤高速バス(TOKYU E-Liner)(虹が丘営業所→渋谷駅) ③羽田空港直行バス ④成田空港直行バス ⑤溝の口駅→新横浜駅間直行バス ⑥渋谷区コミュニティバス(ハチ公バス) ⑦大田区コミュニティバス(たまちゃんバス) ⑧たまプラーザ駅→東京ディズニーリゾート間直行バス ⑨(株)東急トランセ代官山線

株主優待乗車証

ご所有株式数	1,000株以上 3,000株未満	3,000株以上 5,000株未満	5,000株以上 10,000株未満	10,000株以上 19,000株未満	19,000株以上 24,000株未満	24,000株以上 28,000株未満	28,000株以上 57,000株未満	57,000株以上
株主優待乗車証発行枚数	電車・東急バス全線きっぷ ^(注3)					電車全線バス		電車・東急バス全線バス
	5枚	10枚	20枚	40枚	80枚	1枚	1枚	1枚
	さらに継続保有すると					電車・東急バス全線きっぷ		
		3年以上継続して3,000株以上保有の場合			3年以上継続して10,000株以上保有の場合			
		電車・東急バス全線きっぷ 5枚追加			電車・東急バス全線きっぷ 10枚追加			
						10枚	30枚	30枚

各優待券の発送時期および有効期間

発行基準日	発送時期	内容	有効期限
3月31日	5月中旬	優待乗車証	11月30日まで
	6月上旬	ご優待券	12月31日まで
9月30日	11月中旬	優待乗車証	翌年5月31日まで
	12月上旬	ご優待券	翌年6月30日まで

継続保有の条件について

当社の株主名簿に、同一株主番号で、当該基準日を含む直近7回の基準日(3月31日、9月30日)に継続して記載された株主さまに対し、その7回の基準日に保有していた最小株式数に応じて追加発行いたします。

- 相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になった場合は、その直後の基準日から起算いたします。
- 株式交換等により当社株主となった場合は、その直後の基準日から起算いたします。株式交換等以前の時期との通算はいたしません。
- 株主名簿への記載が同一の方であり、何らかの事情により株主番号が変更になっている場合には、お申し出いただき、かつ当社において、その確認がとれる場合に限り、お申し出いただいた日の直前の基準日より同一の株主番号であったものとして取り扱います。
- その他の事項は、当社の定める基準によります。



今後のIRスケジュール

(2013年12月時点の予定です。)



2014年2月中旬

●第145期 第3四半期決算発表

2014年3月31日

●株主確定日(基準日)

4月

5月

6月

2014年5月中旬

●第145期 決算発表
●株主優待乗車証ご送付

※発送日は、決定後に当社IRサイトでご案内いたします。

1,000株
以上の方が
対象です。



2014年6月上旬

●第145期 定時株主総会招集ご通知、株主ご優待券ご送付

※発送日は、決定後に当社IRサイトでご案内いたします。

1,000株
以上の方が
対象です。

株主ご優待券

2014年6月下旬

●第145期 定時株主総会開催
●期末配当金関係書類、第145期期末 Business Report ご送付

当社の決算情報をはじめ、株主優待の発送日や株式事務のご案内などは、当社IRサイトでも詳しくご案内しております。

<http://www.tokyu.co.jp/ir/investors.html>

東急 IR

検索



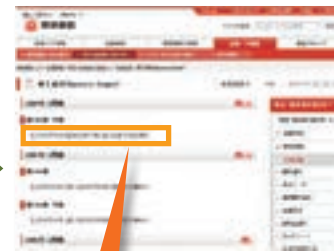
クリック!

決算情報



クリック!

株主優待
Business Report



ビジネスレポートは、
こちらから
ダウンロード
していただけます。

株主・投資家の皆さまへ

当社の適時開示情報や決算情報など、
さまざまな情報を掲載しています。

東急グループお客さまご案内窓口

東急お客さまセンター

当社および東急グループに関するお客さまからのお問い合わせやご意見、ご要望をお受けするため、専用の窓口「東急お客さまセンター」を設けております。お客さまから承った声は、経営者をはじめ全社で共有し、当社および東急グループ各社の施設やサービスの改善、業務の見直しに役立てております。

営業時間 月～金 8:00～20:00
土日祝 9:30～17:30
※年末年始などを除きます。

住 所 〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
東京急行電鉄株式会社 東急お客さまセンター
TEL 03-3477-0109 FAX 03-3477-6109
URL <http://www.tokyu.co.jp/>

お問い合わせ 東京急行電鉄株式会社 社長室 総務部
〒150-8511 東京都渋谷区南平台町5番6号
TEL (03) 3477-6228 (月～金 9:30～12:30/13:30～17:00)

UD FONT

見やすく読みまちがえにくいユニバーサル
デザインフォントを採用しています。



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。

2013年12月